

 昭和46年開校 平成25年CS指定 野火止小は保護者や地域と共にあるコミュニティ・スクールです	野火止小だより 学校地域教育目標 考え学ぶ子 仲よくする子 たくましい子 地域を愛する子	めざす学校像 -全ての児童が確実に伸びる学校-	4月の生活目標 元気よくあいさつや返事をしよう ○4つの言葉を大切に ・はい ・ありがとう ・おはよう ・ごめんなさい
		4月号 令和7年4月8日 新座市立野火止小学校 児童数 546名・学級数 21 学級 住所 新座市野火止 4-9-1 TEL 048-477-1211	

卯月 全ての児童が確実に伸びる学校

校長 丹代 円

令和7年度がスタートしました

暖かい春の日差しを一身に受け、色とりどりの花々が美しく咲き誇る季節になり、新しい年度が始まりました。

保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。

本年度は新入学児童98名を迎え、全学年3学級、たんぽぽ学級3学級の計21学級、児童数546名でスタートいたします。

春休み中の4月4日、新6年生が新年度の準備作業を行いました。朝早くから張り切って登校してくれた児童が多かった今年の6年生。教科書の配布や机の移動、新1年生の教室準備や、校舎内の掃除など、一生懸命に働き自分から進んで行動する様子に、最高学年へのやる気と新1年生を迎えることへの喜びを感じました。今年もよい伝統を引き継ぎ、6年生がリーダーシップを発揮して、野火止小学校を引っ張ってくれるものと期待しています。



4/4の準備登校の様子



本年度の重点

今年も年度当初に教職員に本年度の重点



を以下の3点に絞って伝えました。

- (1) 学習の個性化と指導の個別化を図ること
- (2) 多様性を尊重すること
- (3) エージェンシーを育むこと

昨年度も、OECDのラーニングコンパス2030の中で個人と集団のウェルビーイングに向けた方向性の中心的な概念となっている「生徒エージェンシー」について取り上げ、日々の教育活動で育成が図られるよう重点化してきました。生徒が教師の決まりきった指導や指示をそのまま受け入れるだけではなく、未知なる環境の中で、自分で歩みを進め、意味のある、また責任を伴う方法で進むべき方法を見出すことが必要となっています。学校も、画一的な枠組みの中での統制的な教育から、児童の自律性を高める主体的対話的で深い学びのある教育への転換を図っているところです。今年も、自分も相手も大切にするにはどうすればよいのかを考え、多様性を尊重できる児童が育まれるよう教育活動を進めてまいります。1時間1時間の授業の中でも児童のエージェンシーを育むように「指導の個別化」だけでなく、「学習の個性化」を図った授業づくりを進め、2学期以降の「単元内自由進度学習」において自らの自律性や探究心が高められるよう、年度当初から児童一人一人の学び方や資質能力を高めてまいります。

これらのことを踏まえ、「のびゆく のびっ子 プロジェクト」を「令和7年度 ver.」とし「全ての児童が確実に伸びる学校」づくりを進めるべく、新たな気持ちで取組を積み重ねてまいります。今年も皆様のご支援・ご協力を よろしくお願いいたします。

